

阿見町町村合併 70 周年記念!

～あみっぺと振り返る阿見町の歴史～



令和7年度は、阿見町の町村合併70周年だよ!

今回は、昭和51年(1976年)から昭和63年(1988年)までの阿見町の発展を振り返るよ!

この時期、阿見町では新しい住宅地がたくさん増えたよ。子どもたちの学びやスポーツの環境が整い、全国大会などで活躍したんだって。町内では、マラソン大会や町民運動会などのスポーツイベントが開始され、地域のコミュニティ活動が盛んになってきたよ!

貴重な写真や資料を見ながら、この時期にどんな出来事があったかを一緒に振り返ろう!

- 昭和51年(1976) 3月 阿見小学校増築工事完成
ゴミ処理施設(圧縮固化処理方式)が完成
- 5月 阿見第一小学校校舎完成
- 7月 本郷小学校プール完成
- 8月 第7回全国中学生柔道大会で阿見中チームが第3位入賞
- 11月 町史編さん委員会発足
- 昭和52年(1977) 2月 阿見第一小学校体育館完成
- 4月 町長に野口三郎氏就任
- 6月 吉原小学校プール完成
- 12月 実穀小学校改築工事完成
- 昭和53年(1978) 1月 阿見児童体育館(舟島小学校体育館)完成
- 2月 国鉄(現JR)常磐線荒川沖駅橋上駅完成
- 3月 阿見第一小学校3期工事完成『実穀近隣公園』完成
- 7月 阿見第一小学校・舟島小学校にプール完成
- 10月 龍ヶ崎地方衛生組合に加入
- 11月 『若栗野球場』完成
第1回町民マラソン大会開催
- 12月 町議会議員定数削減(30人から26人)
- 昭和54年(1979) 1月 阿見小学校体育館完成
- 2月 君原小学校改築工事完成
- 昭和55年(1980) 4月 阿見中学校・朝日中学校が分離『町中央公民館』開館
- 5月 福田工業団地進出企業12社決定
- 8月 朝日中学校校舎完成
全国中学校バドミントン大会で朝日中が男子ダブルス3位
- 10月 朝日中学校体育館・柔剣道場完成
- 昭和56年(1981) 3月 吉原小学校・実穀小学校に体育館完成
- 4月 阿見町消防本部・消防署が発足(業務開始は9月)
- 8月 朝日中学校プール完成
- 9月 『町民体育館』完成
ごみ焼却処理施設が完成
- 10月 第1回町民運動会を阿見中学校校庭で開催
- 昭和57年(1982) 1月 君原小学校体育館完成
- 2月 本郷小学校増築校舎完成
- 3月 吉原小学校増築校舎完成
- 11月 町中央公民館が文部大臣賞受賞
- 昭和58年(1983) 1月 阿見中学校柔剣道場完成
- 3月 『阿見町史』発刊
- 9月 阿見町消防本部・消防署完成、新庁舎へ移転
- 11月 阿見第二小学校校舎完成



▲ 第1回町民マラソン大会

120人の参加選手が阿見中グラウンドをスタート。ゴール前のグラウンド一周では家族等の声援を受け、次々と参加者全員がゴールしました。



楽しそうだね、僕も参加してみたいよ!



▲ 第1回町民運動会

阿見中学校の校庭で盛大に開催されました。



▲ 現在の中央公民館

現在は「あみスポーツフェスタ」として、毎年10月に開催しているよ。みんなも参加してみてね!



▲ あみスポーツフェスタ



▲ 阿見町史

約800ページにわたり、阿見の古代からの歴史が詳細に記述されています。遺跡の発掘調査、資料の収集、解説、聞き取り調査等々をもとに、集大成して『阿見町史』が編さんされました。



▲ つくば科学万博「阿見町の日」

昭和60年3月17日～9月16日(184日間)に開かれた国際博覧会「つくば科学万博」。8月8日は「阿見町の日」。町内婦人団体の阿見音頭や、君島芸能保存会、君原小学校児童によるひょっこりなど、趣向を凝らした企画で客席を盛り上げました。



▲ 阿見町消防本部・消防署

昭和56年4月に発足してから2年間は仮庁舎(旧青年研修所)で業務を行っていましたが、消防・防災の強化のため、新庁舎(若栗)へ移転しました。

町の『花、木、鳥』

昭和60年10月23日町議会全員協議会で承認され、11月1日制定されました。当時の『広報あみ』に記された起草委員会長の想いは…？ (一部抜粋、表記は当時のまま)



▲町の花 キク

全町民の御意見提言を基本精神として起草委員が再度の話し合いの結果、全員一致で出来あがった事は、町の礎づえともなる重要な意志決定であることと痛切に感じました。(町の花起草委員会長)



▲町の木 サクラ

ふるくから海軍、特に予科練の町として栄えた町。その当時敷地内に植樹されたサクラが今なを大木として残っています。そして春には美しい花を咲かせて町民の限りない愛着と永遠の希望が湧いてきます。(町の木起草委員会長)



▲町の鳥 ウグイス

町内に生息し、親しまれることを第一条件に審議に取り組んできました。その結果、春告げる鳥などとよばれている「ウグイス」を町の鳥とすることにしました。(町の鳥起草委員会長)



▲旧海軍道路桜並木

バス停『阿見坂下』から『阿見坂上』の間に残る3本の桜

1945年6月10日の阿見空襲を見た桜だよ。現在3本残っているよ!



▲うずら出張所

窓口サービスの向上を図るとともに地域の核として、またコミュニティ活動の一端を担う施設として建設されました。



▲現在のうずら出張所

昭和59年 (1984)	1月	町身障者福祉工場『あすなる』新工場創業開始
	2月	阿見第二小学校体育館完成 中郷保育所改築工事完成
	3月	実穀小学校増築完成
	4月	阿見第二小学校開校
	6月	阿見第二小学校プール完成
	12月	筑波南第一工業団地(香澄の里)造成完成
昭和60年 (1985)	1月	役場庁舎増築完成
	4月	福祉センター『まほろば』完成
	8月	つば科学万博『阿見町の日』
	11月	町民憲章、町の『花、木、鳥』(公券)制定 住居表示『中央一丁目～八丁目』実施
昭和61年 (1986)	4月	竹来中学校開校
	7月	役場税務・収納部門オンラインシステム業務開始
	12月	役場住民記録オンラインシステム業務開始
昭和62年 (1987)	3月	皇太子殿下がご来町し、(株)津村順天堂(現ツムラ)、井関農機(株)を視察
	10月	町総合運動公園内に「テニスコート」オープン
昭和63年 (1988)	2月	阿見町農協と君原農協が合併し、阿見町農業協同組合が発足
	3月	町民憲章碑を役場玄関脇に建立
	10月	『うずら出張所』が業務開始

阿見町のルーツをさぐる —新阿見町史編さんの現場から—

平安時代 小作遺跡 (阿見町追原)

広々とした片側2車線の竜ヶ崎阿見線バイパス県道34号線、この道路を作る際にいくつかの遺跡の発掘調査が行われました。追原地区にある小作遺跡もそのうちの1つです。

小作遺跡の発掘調査は平成21年度と平成29年度に行われ、縄文時代から中・近世まで断続的に営まれた集落跡が確認されました。特に注目したいのが平安時代にあたる約1,200～1,000年前の時期で、多くの掘立柱建物などからなる富豪層の邸宅跡ではないかと考えられています。平安時代のものとしては関東地方で唯一の例である「草仮名墨書土器」という土器が出土したことで注目を集めました。この土器は土師器の坏という直径13cmほどの器で、令和元年(2019)8月に阿見町の有形文化財に指定されています。

土器の内面を広く利用して書かれた11文字は「□畿□末/□□毛□/□□□」(□は不明文字、/は改行)と読まれ、解読できないものも含まれますが和歌の一部である可能性があります。歌に関わる文字の書かれた土器は、各地の国府など役所の近くで出土することが多く、饗宴に関係するものと考えられています。

古代の役人や地元の有力者たち、中には遠く離れた平安京から赴任してきた役人もいたかもしれません。小作遺跡では、こうした人々が集う宴の場で歌が詠まれ、土器に記された、そんな煌びやかな情景が1点の土器から浮かび上がります。出土品は現在、教育委員会にて保管されています。見学希望の方は教育委員会生涯学習課までお問い合わせください。



▲小作遺跡の調査風景(平成21年)



▲草仮名墨書土器

町では現在、『阿見町史』を新たに発行するため、町史編さん委員会を組織し、編さん事業を進めています。古文書や古い写真などご自宅に眠る資料に心当たりがある方、古くから伝わる習慣や伝承に詳しい方は下記までご連絡ください。

●阿見町史編さん委員会事務局 (阿見町教育委員会生涯学習課)
☎: 888-2526 ☉: shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp

次は7月号通常版で
会おうね!
お楽しみに!

